



森町立宮園小学校

学校だより

統合57年目

燦たり宮園

第6号

令和5年8月28日

2学期始業式 学校長の話

今日、久しぶりに皆さんに会えて、元気な朝の挨拶も聞くことができ、とてもうれしく思っています。今年の夏も暑い日が続いたので、皆さんが元気に過ごしているか、楽しい夏休みを送っているか、いつも心配しながら思っていました。

今年の皆さんの夏休みは、どんな休みになりましたか。少し振り返ってみましょう。病気やケガなどをしないで、健康に過ごせましたか。楽しい夏休みでしたか。夏休みに入る前の終業式で、校長先生から毎日続けてほしいとお願いした「少なくとも毎日5回、必ず人に笑顔を見せる」はできましたか。2学期が始まるのを楽しみにしながら、思い出に残る夏休みを過ごしてきたことでしょう。

さて、今日から新しい学期、2学期がスタートします。今日は、2学期のスタートに向けて、一人の有名な野球選手のことについて話をします。皆さんはこの人を誰か知っていますね。そうです。アメリカ大リーグ、ロサンゼルス・エンゼルスに所属するプロ野球選手の太谷翔平選手です。ピッチャーとバッターの「二刀流」で大活躍している選手で、世界的にも有名な選手ですね。この太谷選手は、その実力はもちろんのこと、その紳士的な対応や人柄の良さでも知られています。

そんな太谷選手の行動の中で、話題を呼んでいるのが、このように試合中にグラウンドやベンチのゴミを拾うというものです。その様子が度々テレビなどでも取り上げられ話題となっています。

では、なぜ太谷選手はゴミを拾うのでしょうか。その行動は太谷選手の高校1年生のときにさかのぼります。太谷選手は、花巻東高校の1年生のときに、「ドラフトで8球団から1位指名される」という大きな目標を立て、それを達成するために、このような81マスに目標を分けて書き込んだ「マンダラチャート」を作りました。中央の「8球団から1位指名」というゴールをもとに、体づくりやコントロール、変化球、人間性といった8つの柱を置き、それぞれをさらに具体的な8つずつの目標に分けています。太谷選手はその一つ一つを意識して、実践し、努力をし続けてきて、今の太谷選手になっているのです。

そのマンダラチャートの「運」の項目の中に、「ゴミ拾い」があるのに気付いたのでしょうか。メジャーリーグに入った今でもゴミ拾いを続ける太谷選手ですが、高校生の頃、すでに「運を呼ぶための行動」として位置付けていたのです。実は、これは高校野球時代の監督の「ゴミは人が落とした運。ゴミを拾うことで運を拾うんだ。そして自分自身にツキを呼ぶ。そういう発想をきなさい。」という教えを守ってゴミを拾い続けているのです。野球の歴史を塗り替えるような活躍をしている太谷選手を見れば、「ゴミを拾って自分にツキを呼ぶ」ことが実現されていることはいまでもありません。

また、ゴミを拾うことで心を清らかにすることや、どんな状況でもゴミを拾う心の余裕にもつながり、太谷選手の強さとなっているのです。

皆さんも自分で決めた目標に向かって、さらに詳しくやっていくことを決めて、そして、それを途中で投げ出したり、あきらめたりしないで、ずっとやり続ける太谷選手の考え方や行動を参考にしてみましょう。

それでは、1年で一番長い2学期が、今日から始まります。一人一人が目標を目指して進んで挑戦する「考え、踏み出す子」、相手のことを大切にしながら学び合える「思いやる子」、あきらめなくて粘り強くこつこつ努力する「たくましい子」を目指し、自分を成長させる2学期にしてください。2学期も皆さんの笑顔がたくさん見られることを楽しみにしています。仲間や先生と力を合わせて、たくさんの笑顔の花を咲かせていきましょう。

大谷翔平選手・高校1年生時代の「目標達成シート」

体のケア	サプリメントをのむ	FSQ 90kg	インステップ改善	体幹強化	膝をぶらさない	角度をつける	上からボールをたく	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ 139kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事 逆7杯 逆3杯	下腿の強化	体を動かさない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標、目標をもつ	一着一着しない	頭は冷静に心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	膝でまわる	下腿の強化	体量増加
ピンチに強い	メンタル	雰囲気になれない	メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h	体幹強化	スピード 160km/h	親周りの強化
運をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナー キャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	顔面そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダーのキレ
思いやり	人間性	感謝	運転を大切に使う	運	審判さんへの態度	速く重慶のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	水を飲む	ストライクと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

1学期学校評価アンケート結果

★令和5年度重点目標				
	アンケート項目	児童	保護者	教職員
1	★学校が楽しいと感じている。(93%)	89%	91%	95%
2	学校の勉強が分かっている。	90%	85%	75%
3	★自分の考えをもち、友達に伝えることができる。(90%)	81%	77%	65%
4	★友達の意見をよく聞き、自分の考えを深めることができる。(90%)	92%		65%
5	★いろいろ試しながら学習課題に取り組み、最後までやりとげようとする。(90%)	89%		65%
6	家庭学習に毎日きちんと取り組んでいる。(☆校区一貫)(90%)	94%	87%	90%
7	読書を楽しんでいる。(☆校区一貫)	72%	38%	55%
8	外国語活動や外国語科の時間を楽しんでいる。(☆校区一貫)	87%		
9	約束を守った生活ができています。(☆校区一貫)	91%	73%	85%
10	★誰にでも進んであいさつする。(☆校区一貫)(93%)	89%	72%	65%
11	★苦手なことや難しいことにも挑戦しようとする。(90%)	89%	67%	55%
12	★本気になって最後までやりぬこうとする。(75%)	89%	69%	65%
13	共感的に子どもを理解し、子どもの見取りをすることができる。	94%	96%	90%
14	履き物をそろえている。(☆校区一貫)	91%	37%	75%
15	★学校や学級のために、係や委員会などの活動に協力して取り組む。(90%)	93%		95%
16	食後、歯磨きをしている。(☆校区一貫)	96%	88%	90%
17	「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活を心掛ける。(☆校区一貫)	91%	85%	
18	★友達と関わり合い、自分のよさを見つける。(87%)	83%		80%
19	★友達と関わり合い、友達のよさを見つける。(95%)	94%		85%
20	★運動のめあてに向かって最後まで取り組む。(95%)	90%	81%	85%
21	安心安全な環境や対策を整備している。	96%	95%	100%
22	保護者や地域の方に学校、学年の様子などの情報公開をよく行っている。		93%	90%
23	地域の教育力を生かし、地域ぐるみで子どもたちを育てている。		94%	95%
24	本校では、職員の協働によって教育活動が行われている。			100%
25	校内で行っている、いじめ防止のための取組(アンケート、個人面談等)は、有効である。			100%

アンケート項目の中のパーセンテージは、令和5年度の数値目標です。1学期の学校評価ということもあり、数値目標を達成できなかった重点項目がたくさんありました。「自分の考えをもち、友達に伝える」「友達の考えを聞く」「進んであいさつする」「自分のよさや友達のよさを見つける」「勉強や運動のめあてに向かって、最後までやり遂げようとする」などです。2学期には、これらの数値が高まるように、職員で共通理解を行い、指導や支援にあたっていきたいと考えています。保護者の皆様の御意見に対する回答については、ホームページを御覧ください。

【アドレス・QRコード】 <https://miyazono-e.mori-school.jp/>

※ 2学期もホームページに、子供たちの学校生活の様子を掲載していきます。不定期の掲載になりますが、子供たちの頑張りを紹介していきたいと思ひます。

